令和3年度　志教育全体計画

宮城県仙台南高等学校

校　訓

英知　調和　自律

本校の教育目標

知性の開発と陶冶＜英知＞
調和的人間の形成＜調和＞
自律的態度の涵養＜自律＞

生徒の実態，教師の願い

上級学校への進学希望者が多く，学習意欲は高い。社会性があり，場に応じた行動がとれる。より強い意志をもって生きるたくましさを育みたい。

保護者や地域の願い

保護者の学校教育への関心は高く，生徒・保護者と学校の良好な関係を築く土台がある。交通安全や地域課題解決に向けて保護者や地域社会との繋がりを更に強化したい。

「志教育」の目標

(1) 将来の進路実現に向けて進路研究の充実を図り，その実現に向けた学習に取り組ませる。
(2) 部活動や日々の学校生活を通し自主・自律の心や向上心を身につけさせる。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
○ 国内外を問わず，さまざまな人とのかかわりを通して，自己理解や他者理解を深化させる。 ○ 部活動や社会活動を通し，集団や組織の中で，よりよい人間関係を築く力や社会性を養う。	○ 学校で学ぶ知識と，社会や職業との関連を授業や学校活動を通して理解させ，意識させる。 ○社会への登竜門として，自らの在り方や生き方について主体的に探求させる。	○ 学校内での委員会活動や対外的なボランティア活動中を通し，自分の果たすべき役割を認識させる。 ○ 自分の役割を果たし，適切な評価により自己有用感を高める。

各教育活動における取組の観点

各教科	「学び」の楽しさ・大切さを伝え，「探求心」や「分析力」，「コミュニケーションスキル」など将来につながる態度や知識を高めさせる。
道徳	地域社会と連携しながらより良き校風と伝統の創造を探求させる。また，社会の形成者であることを自覚させ，社会の一層の発展と国際社会に貢献する意識を高めさせる。
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間を活用し，自己理解の支援や，自らの生き方を主体的に考える態度を育成する。
特別活動	生徒会活動や委員会活動を通して自分の果たすべき役割を認識し，責任感の涵養や集団の中において自己を生かす能力を高めさせる。
その他	規律ある生活態度の育成を目指して，挨拶や制服着用に対する意識の高揚を図るとともに，交通安全マナーアップ運動等を通して命の尊さに対する啓発活動を継承する。

各学年の取組内容

1年	進路探求活動Ⅰ：基本的な高校生活の構築・基礎作り ①シンキングトレーニング ②ジェネリックスキル講話 ③オープンキャンパスへの参加 ④キャリアセミナー（社会人講師による） ⑤進路講演会 ⑥課題研究
2年	進路探求活動Ⅱ：更なる発展的学習と進路探求，自分を高める努力の継続 ①論文講演会（小論文・志望理由書作成指導） ②オープンキャンパスへの参加 ③進路講演会 ④学問研究(夢ナビライブ) ⑤東北大学教職実践演習 ⑥課題研究
3年	進路探究活動Ⅲ：進路実現，社会人への自覚涵養，責任感，自主自立の意識高揚 ①進路講話 ②論文講演会（小論文・志望理由書作成指導） ③課題研究 ④進路講演会 ⑤進路研究（ケーススタディ） ⑥三者面談による進路希望の確認 ⑦面接指導および摸擬面接

家庭との連携

保護者向け講演会など学年のＰＴＡ参加行事や学校公開などへの保護者参加率を高め，PTA諸活動や広報活動などを活発化することで，更なる情報の公開・共有化と進路実現に向けての協力体制・信頼関係の構築を図る。

地域･企業との協働

課題研究フィールドワーク・進路講演会・社会人講話・交通安全推進活動，部活動毎の地域貢献活動などを通し，社会との多面的な関わりの中で，社会の形成者としての自覚を高めさせる。